**特許庁委託事業　台湾知財セミナー**

**～台湾知財の未来展望と営業秘密保護の実務～**

台湾には、日本から多くの製品やサービスが進出しており、知財の面における最重要地域の一つとなっています。

台湾智慧財産局（日本の特許庁に相当）では、時機に応じて積極的に制度の改善を行い、ユーザーの利便性向上や制度の国際調和を図っています。このような最新の動向を適切に把握することは、台湾でビジネスを行う上で不可欠となっています。

また、近年は営業秘密の保護が注目され、法改正が進められるなど台湾の知財トピックスとなっております。

ぜひ会場まで足をお運びいただき、台湾の知的財産保護の動向について理解を深めていただければと思います。ご参加お待ちしております。

**東京開催（定員１００名）**

（日時）平成３１年３月１９日(火)　１４：３０～１７：３０（受付開始　１４：００）

（会場）ホテルオークラ東京　２階　メイプルルーム

東京都港区虎ノ門２－１０－４

**プログラム**

※プログラム等は若干の変更の可能性がございますので、予めご了承ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 14:30-14:35 | 開会挨拶　公益財団法人日本台湾交流協会 専務理事　舟町　仁志 |
| 14:35-17:00 | 1. 「台湾智慧財産局の業務概況と未来展望」

講師：　経済部知慧財産局　局長　洪淑敏1. 「台湾における営業秘密管理戦略とその運用」

講師：　経済部知慧財産局　法務室主任　何燦成 |
| 17:00-17:30 | 全体質疑　　 |

**申込方法**

**当協会ＷＥＢサイトからお申込みいただくか、本紙裏面のＦＡＸ申込用紙にご記入の上、３月１５日（金）までに弊協会宛送付してください。**

※定員に達した場合は締め切らせていただきますので、予めご了承下さい。

※参加費無料（受付にてお名刺を頂戴いたします。）

**講師紹介**

**洪淑敏　経済部知慧財産局　局長**

1985年、経済部中央標準局（知慧財産局の前身）に入局。その後、智慧財産局商標組組長、主任秘書、副局長を経て、2016年8月に知慧財産局局長に就任。台湾における知的財産政策から審査・活用の実務まで、幅広い分野で豊富な経験を有する専門家。

**何燦成　経済部知慧財産局　法務室主任**

　1998年、経済部中央標準局（知慧財産局の前身）に入局。1999年、台湾弁護士資格取得。法務室、国際企画組副組長等を経て、2018年1月より現職。その間多くの、法改正・制度改正の企画立案にたずさわる等、台湾知財法のエキスパート。



**主　　　催　：公益財団法人日本台湾交流協会　　　後　　　援（予定）：独立行政法人　中小企業基盤整備機構**

**日本商工会議所**

**問い合わせ先　　日本台湾交流協会　貿易経済部 遠藤　（TEL　０３－５５７３－２６００　内線.３２）**

**ＦＡＸ申込用紙（特許庁委託事業　台湾知財セミナー）**

宛先：公益財団法人日本台湾交流協会 貿易経済部 遠藤　宛／**FAX：０３－５５７３－２６０１**

|  |  |
| --- | --- |
| 申込日 | 平成３１年　　　月　　　日 |
| 貴社名 |  |
| 所属部署名 |  |
| 氏名 |  |
| TEL |  |

※ご記入頂いたお客様情報は適切に管理し、今後のセミナー運営のみに利用します。

※お客様の個人情報保護管理者　公益財団法人日本台湾交流協会貿易経済部長（03-5573-2600）

**セミナー会場**

**◆ホテルオークラ東京　２階　メイプルルーム　（東京都港区虎ノ門２－１０－４）**

**東京メトロ　日比谷線　神谷町駅　出口４b　徒歩１０分**

**東京メトロ　南北線　六本木一丁目駅　改札口出口　徒歩１０分**

**東京メトロ　銀座線　虎ノ門駅　出口３　徒歩１５分**

****